

# Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 388

2023年3月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/ mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(3/13現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 3,603筆 他団体 : 9,282筆

合計 : 県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 12,885筆

新しい署名欄付きハガキができました。宮城県内9条の会連絡会に参加されている地域9条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会 : 〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

\*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

国と国の争いで、殺したり、殺されたりするのは、もう、やめたい!

# 戦争NO!

## 9条改憲STOP!

政治の役割は絶対に戦争をしないこと...菅原文太

2022年2月24日、世界に大きな衝撃が走りました。ロシアがウクライナへの侵攻を開始。とれたけの命が奪われ、暮らしが壊れているのでしょうか。国際社会は、戦争の被害を自の当たりにしつつも、始めてしまった戦争を終わらせることの難しさに直面しています。日本国憲法が目指しているのは、戦争を起こさないために、どう力を尽くしていくかということです。

「憲法改悪を許さない全国署名」に、あなたの平和への願いをお寄せ下さい  
宮城県内9条の会連絡会・県民運動推進会みやぎ 連絡先:みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 info@9jou.jp

「憲法9条は世界の宝」  
平和を願う世界中の人々に支持されてきました。

日本国憲法 第9条  
日本国憲法は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国庫の充實を期する戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、國際紛争の解決の手段としては、永久にこれを放棄する。  
2.前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

【日本国憲法】はこうして生まれました  
太平洋戦争の始まりとなった真珠湾攻撃から81年余となりました。日本が迎えたこの戦争で、アジア諸国で2000万人、日本人310万人もの命が奪われました。  
国内では、いくつもの都市が破壊され仙台空襲でも中心部が焼け野原となりました。  
ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下を受けて1945年8月15日に敗戦。  
この戦争への反省から、日本は二度と戦争はしないこと(戦争放棄)、軍隊は持たないこと(戦力の不保持)を憲法に定めました。それが憲法9条です。

憲法の3つの原則  
この憲法には国の主人は国民であること(国民主権)、国民の最も大切な権利(基本的人権)を保障すること、争いを解決しないこと(平和主義)を基本に、この国で生きる私たちの権利も大切に守られています。  
憲法に基づき政治を行うことを立憲主義といいます。

郵便番号 981-8790  
仙台市青葉区柏木1-2-45  
フォレスト仙台5F  
みやぎ憲法九条の会  
全国署名集約係  
仙台市青葉区  
〒981-0933  
仙台市青葉区  
柏木1-2-45  
フォレスト5F

## 宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：3月21日、28日。4月度は4日、11日、25日。（4月18日は19日行動集中の為に休みます）

## 3月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市：3月19日（日）12:00～13:00（雨天決行）

場所：仙台駅西口前ペDESTリアンデッキでスタンディング

主催：19日行動実行委員会、戦争国家NO！宮城県実行委員会

●石巻市：3月19日（日）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町：3月20日（月）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19日が土日に当たる場合は第3月曜日）

●小牛田：3月19日（日）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市：3月19日（日）11:00～11:30 場所：クボ店前

●名取市：3月19日（日）13:00～13:30 場所：名取駅西口前

●岩沼市：3月19日（日）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

●仙南九条の会：3月19日（日）11:00～ 場所：柴田町ヨークベニマル前（雨天決行）

9:30から宣伝カーで町内を宣伝の後、同所でスタンディング

## 4月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

・ 午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。

- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- ・涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・宮城野区：坂下交差点
- ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

## 地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動 3月23日(木)13:00~13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：4月5日(第1水)11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点  
4月19日(第3水)11:00~12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30~8:00、14:00~14:30の6回ショッピングセンター「ブランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング  
毎週木曜日 13:30~14:00「大軍拡・大増税NO!」でスタンディング  
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ブランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

## 【これからの県内活動情報】

### 敵基地攻撃能力保有は先制攻撃・戦争への道

#### 「止めよう！大軍拡・大増税」大街頭宣伝(スタンディング)

アメリカの戦争で、日本が危ない!! 「新しい戦前にしないために、広く手をつなぎましょう。防衛政策の大転換で日本はどこに向かうのか。大軍拡が何をもちたらずのか、しっかり議論されるべきです。民主主義も憲法も破壊する政権の横暴を黙ってみてはなりません。毎月19日に県内各地で続けられている「安保法制廃止、19日行動」と連帯して大軍拡・大増税を止めさせるスタンディングをします。

**敵基地攻撃能力保有は先制攻撃・戦争への道**  
**止めよう! 大軍拡・大増税**  
**大街頭宣伝**

アメリカの戦争で、日本が危ない!!  
「新しい戦前にしないために、広く、手をつなぎましょう」

2023. **3.19** (日)  
**12:00~13:00**  
仙台駅西口  
ペDESTリアンデッキ  
雨天決行

主催 19日行動実行委員会 022-728-8812  
戦争国家NO! 宮城県実行委員会 022-234-1335  
4月19日(水)12:00~元祇湯丁公園にて連合・スタンディングの計画です。

日時：3月19日(日)12:00~13:00

場所：仙台駅西口ペDESTリアンデッキ

主催：19日行動実行委員会、022-728-8812、戦争国家NO！宮城県実行委員会 事務局  
宮城県高教組 022-234-1335

4月19日(水)は12:00~12:30 元鍛冶丁公園にて集会後、勾当台公園市民の広場でスタンディングアピールの計画です。

吉野作造記念館 2022年度後期企画展

### 「我が町おおさきの歴史・文化（第1回 戦争編）」

大正デモクラシー運動の旗手吉野作造は、日本の民主主義の歴史を明らかにするため幕末・明治の時代の研究に取り組み、またそのための歴史資料の収集を行いました。自分たちの歴史を自分たちで記録することは、いつの時代もデモクラシー（民主主義）の基本です。

日時：1月29日（日）～3月26日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室(大崎市古川副沼一丁目2番3号) 0229-23-7100

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円

記念講演会2：「戦争と地域社会」

地域の軍需工場、徴兵や学徒動員、戦争が身近にあった時代の人々の暮らしとは？

日時：3月26日（日）13:00～（全2回中2回目）

講師：後藤彰信さん（柴田町文化財保護委員）

要予約：記念館の電話または下記URLから申込ください。

<https://www.yosinosakuzou.info/blank-58>

さようなら原発宮城県民集会

「Stop女川原発再稼働」アピール行進で民意を示そう！

岸田政権は「原発回帰」の姿勢を鮮明にし、原発の再稼働促進、運転期間延長、そして新增設などの政策を打ち出しました。福島原発事故を「無かったこと」にするな！ 危険な女川原発を再稼働してはならない！ これ以上海を汚すな！ 汚染水の海洋放出反対！を訴えましょう。

日時：3月25日（土）14：00 集会スタート、14：30 アピール行進

会場：仙台市勾当台公園市民広場

主催：さようなら原発みやぎ実行委員会 090-8819-9920

**「戦争への道は歩まない」みやぎ女性のつどい2023講演**

**「どうなる、どうする専守防衛～敵基地攻撃能力と日米一体化」**

2022年12月16日、岸田政権は安保3文書の改訂を閣議決定。先制攻撃を可能にする「敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有」を盛り込みました。戦後、安全保障の基軸としてきた「専守防衛」からの大転換です。安保政策の大転換は、日本をどこに導くことになあのか。

日時：4月1日（土）14：30～16：30

会場：エルパーク仙台5F セミナーホール

講師：半田 滋さん（防衛ジャーナリスト。元東京新聞論説兼編集委員、獨協大学非常勤講師、法政大学兼任講師）

参加費：500円

主催：「戦争への道は歩まない！みやぎ女性のつどい実行委員会

連絡先：090-5832-6836(鹿戸) 090-7936-3437(須藤)

**名取九条の会第22回憲法プラザ**

**「 敵基地攻撃能力の保有(仮題) 」**

岸田自公政権による安保三文書に基づく敵基地攻撃能力の保有という意見の大軍拡を止めさせるために、広く周囲に訴えることが大切です。そのための学習会です。

日時：4月29日（土）13：30 開会

会場：JR 名取駅西口1階コミュニティープラザ

講師：草場 裕之さん（弁護士、交渉中）

主催：名取九条の会 事務局：事務局：阿部(022-384-0888)

今語らねば……戦争を語り継ぐ会No.2

「 “東京大空襲” を語る 」

～ 焼け野原で友人をさがした17歳での体験 ～

1944年11月24日、B29爆撃機約70機が東京西部の中島飛行機工場を爆撃、東京はこのあと敗戦までに100回以上の空襲をうけた。大空襲と呼ばれたものは3月10日（死者10万人超）以降5回、4月13日の大空襲で佐藤さん宅も焼失。焼け野原のなかで、「黒焦げの死体が重なって横たわっている」「隅田川は死体で一杯だ」「死体は整理できず各所に放置されている」などの声を聞きました。友人を探すなかでの“異様な匂い？”、黒焦げの死体の山、防空壕で死んでいる老婆の姿、子どもの手を握り死んでいた母親などの姿など、涙なくして見ていられない様子も目にしました。戦時下の暮らし、社会の様子、当時の思いと現在の思いもお話しいただきます。

お話：佐藤守良さん（鹿島台在住、93歳）

日時：5月19日（金）13：30～15：30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室（仙台市泉区加茂4-2）

主催：泉病院友の会平和の委員会 378-3883

共催：9条を守る加茂の会 378-5765 油谷

加茂9条を語る会「戦争を語り継ぐ上映会」

毎月一度“戦争に関するドキュメンタリー番組”を見て学びませんか。

当面は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月1回（第1又は第3水曜日）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター会議室（仙台市泉区加茂4-2）

参加費：無料、会場使用料については参加者で均等割りします。

4月19日	「私たちに戦争を教えてくださいⅡ」（2015年）
5月17日	「歩兵第11連隊の太平洋戦争」（2021年）ほか
6月予定	「集団自決～戦後64年目の告白、沖縄・渡嘉敷島～」(2009年)ほか

◇連絡先：378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

### 「冤罪」と「社会問題」を考える上映会

毎月一度“冤罪”“社会問題”などのドキュメンタリー番組を見て学びませんか。当方は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月1回（第1又は第3水曜日）10:00～12:00

会場：国民救援会事務所（仙台市青葉区1-5-13、県労連会館内）

日時	上映予定
3月15日	「帝銀事件・74年目の真相～松本清張と帝銀事件 第2部」（2022年60分） 「沖縄の母親たちが見た基地」（2018年40分）
4月5日	「飯塚事件・新犯人の影～死刑執行は正しかったのかⅢ」（2022年45分） 「教育と愛国～教科書でいま何が起きているのか」（2018年50分）
5月31日	「時間が止まった私～冤罪が奪った7352日・青木恵子保険金殺人事件」（2017年50分） 「自衛隊ミサイル防衛のリアル」（2023年50分）
6月未定	「その時、沖縄は沸騰した～日米地位協定の波紋～」(2020年60分) 「60年目の宮森～失われたピースを探して」（2019年50分）

連絡先：022-378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

## 【県内九条の会の活動】

憲法9条ってなにしゃ？Part 5 5

「日本が戦場になる危険が」に 35 人参加！

「九条を守る加茂の会」18周年記念第55回講演会が泉病院友の会平和の委員会との共催で3月4日（土）泉区加茂市民センター研修室で開催されました。開催は20名程度の参加を予測していましたが35名もの方が参加下さいました。大増税・大軍拡への関心の高さに驚愕しました。



講師は富樫昌良氏（宮城革新懇常任世話人）にお願いしました。演題は、「九条の国から戦争する国へ—日本が戦場になる危険が—大軍拡・大増税の危険な暴走—」です。

講演の概要は、①ロシアのウクライナ侵略から1年：戦争は、理性と国際的な協力によって避けることができる。しかし、一たん始めた戦争は終了することが難しい。理性を取り戻すには世界中の世論が必要となる。②自民党岸田総裁は、大軍拡、大増税、改憲などを行って戦争する国になることを強調したが、今最も求められている自民党と統一協会の癒着関係などには触れず、敵基地攻撃、改憲、防衛予算の引き上げなどの無謀な政策を熱心に打ちだしている。

これらの政策は、そのどれも米国一辺倒の従属政策であり、その行きつく先は徴兵制の復活にならざるを得ないだろう。

国民はこのような岸田政権の狙いを見抜き、改憲の狙いを許さないとの市民的自覚が必要となってきた。

参加者に「戦争に備える必要があるのではないか」などの発言などもあり活発な討論集会でした。（憲法9条を守る加茂の会 N.Gさん）